

普及活動情勢報告（令和４年６月分）

中央西農業振興センター高知農業改良普及所

イチゴ産地の振興に向けて ～介良支所苺部通常総会～



情報提供の様子

５月２４日、JA 高知市介良支所苺部通常総会が開催され、生産者 6 名が参加しました。

普及所からは、今後の育苗管理や、管内で発生が多い炭そ病を中心とした病虫害防除について情報提供を行いました。

生産者は農薬の散布方法に関心が高く、動力噴霧器の散布圧について質問があり、散布圧が高すぎると植物体への農薬の付着率が悪くなることが理解されました。

普及所は、今後もイチゴ産地の振興に向けて支援を行っていきます。

久礼野地区の将来を考えていこう！ ～高知市久礼野地区住民との意見交換会～



意見交換会の様子

６月１０日、久礼野公民館にて、集落営農についての意見交換会を開催し、地域住民 3 名、関係機関 4 名が参加しました。この会は、令和 3 年度に行われた同地区の人・農地プラン座談会の中で集落営農への関心が示されたため、開催したものです。

普及所から、集落営農について簡単な説明をした後、質疑応答・意見交換を行いました。住民からは「作業の受委託はどういった仕組みで行うのか」、「集落営農を行ううえでのメリットは何か」など様々な質問が出され、集落営農への理解が深まりました。

今後は地区全体への勉強会の開催などを行い、集落営農組織の設立に向けて支援していきます。

今年度の活動内容について検討しました ～高知地区農村女性リーダー総会～



お宅訪問に向けて話し合い

５月 27 日に女性リーダー 11 名が参加し、高知農業改良普及所で令和 3 年度の総会を開催しました。普及所は、会の運営サポートを行い、家族経営協定等について情報提供を行いました。

管内の女性リーダーは、これまでコロナ禍で思うように活動が出来ませんでした。今年度は女性リーダーのお宅訪問から活動を再開していこうという話しになり、久しぶりの活動再開に皆さんの声が弾み、賑やかな会となりました。

普及所は、今後も農村女性リーダーのレベルアップにつながるよう活動をサポートしていきます。

新たな担い手確保に向けて ～高校生に IoP の取組について発信～



I o P !! 熱心に聴講中

6月3日、県立春野高校で高知県が農業で展開しているIoPの取組について紹介を行いました。従来のカンに頼る栽培管理ではなく、環境データや植物データを活用し、今の栽培に反映させながら管理をする農業について紹介しました。

参加した17名の生徒からは、「IoPは先生から聞いた程度だったが、農業にどう関わっているのか理解が進み、益々興味が沸いてきた」など感想がありました。

普及所は今後も、関係機関と連携しながら担い手確保に向けてPR活動を続けていきます。

新たな担い手確保に向けて ～オンライン農業ツアーにて産地から熱く発信～



暑い中！オンライン中！

6月4日、春野町西畑のキュウリほ場から全国の就農希望者に対し、オンラインでキュウリ産地のPRを行いました。就農5年目の農家に独立までの経緯や就農時の苦難や喜び、ご夫婦での歩みについてお話を伺いました。オンライン視聴者から「研修先をどのように見つけたか?」、「夫婦で農業をする場合の秘訣は?」などの質問がありました。それに対し、仲良く農業をする秘訣は、作業のやり方や日程などを事前に丁寧に説明することが大事であると回答をされていました。

普及所は、今後も関係機関と連携しながら新規就農支援を行っていきます。